

新型コロナウイルス感染症への感染が疑われる場合の対応について

①風邪様症状がある場合

風邪様症状：発熱（37.5℃以上）、咳、鼻水、咽頭痛、息苦しさ、下痢、頭痛、倦怠感等

対 応	<p>①自宅で症状がある場合は、<u>学校に登校せず</u>、電話連絡をしてください。</p> <p>②すみやかに医療機関を受診し、医師の診断を受けてください。</p> <p>③受診結果を学校(担任)へ連絡してください。</p> <p>※PCR 検査の有無にかかわらず必ず連絡してください。</p>
出席の取扱い	出席停止
公 欠	公欠対象
出席停止 (公欠) 期間	<p>・受診の結果、PCR 検査・抗原検査等を実施し、 →結果が「陽性」の場合、保健所の指導による入院・療養が終了するまで →結果が「陰性」の場合、結果判明の日まで</p> <p>・上記以外の診断結果の場合、受診日（1日）のみ</p> <p>※医療機関を受診しない場合は10日間自宅待機（欠席扱い）となります。</p>
書類提出	<p>出席停止期間終了後、公欠届を提出してください。</p> <p>【必要添付書類】</p> <p>・診断書または診療明細書</p>
備 考	<p>・登校後に風邪様症状が出現した場合は、すみやかに先生または受付に申し出てください。希望者には、抗原検査簡易キットでの検査を行う場合があります。</p> <p>・医療機関を受診しPCR 検査等を実施しなかった方で、感染への不安がある方は、先生または受付へご相談ください。希望者には、抗原検査簡易キットでの検査を行う場合があります。</p>

②風邪様症状がある場合（ワクチン接種後の副反応）

ワクチン接種後の副反応（発熱、全身のだるさ、頭痛、関節・筋肉痛、吐き気、嘔吐）がみられる場合

出席の取扱い	出席停止
公 欠	公欠対象
出席停止 (公欠) 期間	<p>上記の副反応の症状が消失するまで</p> <p>※上記の症状以外（のどの痛み、咳、息苦しさ等）は副反応としてはまれなため、「①風邪様症状がある場合」に従い対応してください。</p>
書類提出	<p>本校での職域接種以外に、ワクチン接種を予定している場合には、事前に公欠届を提出してください。</p>
備 考	<p>上記症状が48時間を超えて続く場合は、副作用以外の事も考えられるので、医療機関を受診することをお勧めします。接種部位の腫れ（モデルナアーム等）が続く場合には、医療機関を受診し医師の指示に従ってください。</p>

③PCR 検査等の対象になった場合

出席の取扱い	出席停止
公欠	公欠対象
出席停止 (公欠) 期間	→結果が「陽性」の場合、保健所の指導による入院・療養が終了するまで →結果が「陰性」の場合、保健所の指導による自宅待機期間が終わるまで
書類提出	出席停止期間終了後、公欠届を提出してください。 【必要添付書類】 ・診断書または診療明細書 (PCR 検査結果が分かるもの)
備考	保健所の指導に従い行動してください。

④PCR 検査等の対象になった者と接触があった場合

同居する家族、または、日常的に行動を共にする友人・知人が PCR 検査対象となった場合は、学校に登校せず、電話連絡してください。

出席の取扱い	出席停止
公欠	公欠対象
出席停止 (公欠) 期間	→検査対象者の結果が「陽性」の場合、③の通り →検査対象者の結果が「陰性」で、本人が濃厚接触者だった場合、保健所の指導による自宅待機期間が終わるまで →検査対象者の結果が「陰性」で、本人が接触者だった場合、結果判明日まで
書類提出	出席停止期間終了後、公欠届を提出してください。
備考	保健所から濃厚接触者と特定されない場合であっても、学内における感染拡大防止のために必要な場合は、濃厚接触者として対応する場合があります。 下記の、過去の事例を参考にしてください。

過去の事例

- (1) 同居家族が通う学校・職場で感染者が確認され、休校・出勤停止となっている場合
→詳しい状況が判明するまでは自宅待機とします。出席停止 (公欠) 期間は、状況が判明するまで。
- (2) 実習先関係者やアルバイト先の同僚等が PCR 検査対象となった場合 (濃厚接触者の接触者)
→④に該当する可能性があります。接触時の状況等を勘案し、学校で判断します。
- (3) 同居家族等、実習先関係者、アルバイト先の同僚等が PCR 検査対象になるかもしれない場合
(濃厚接触者の接触者の接触者)
→原則として濃厚接触者にはあたりませんが、状況 (クラスター発生等) により④に該当する可能性があります。学校で判断しご連絡します。